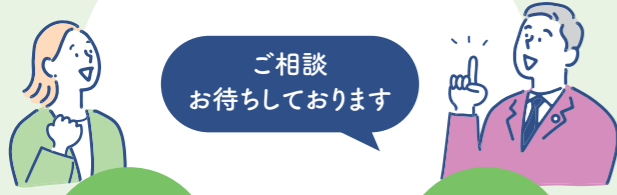


無料法律相談会のお知らせ

弁護士による法律相談会を無料で行っております。医療福祉問題に限らず、ご相談が可能です。ぜひ多くの方にこの機会をご利用いただきたいと思います。ご相談は事前予約制です。お電話にてご予約ください。



5月9日
13:00~木

6月13日
13:00~木

けやき総合法律事務所

一輪草法律事務所

※相談終了時間は相談希望者の人数等によって異なります。

会場 熊谷生協病院

予約 熊谷生協病院 医療福祉相談室
松本・山口・佐藤 ☎048-577-7625

食養科 調理補助スタッフ 大募集!!

私たちと一緒に、
働きませんか??



勤務時間 ①5:30~(4時間~応相談)

②16:00~20:00

勤務日数 週2、3日~(要相談)

5月 外来診療のご案内 総合案内 ☎048-524-3841

| | 受付時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|-------------|--------------------------------|----------------------|----------------|--------------------------|----------------------|--|--|
| 内科 | 午前 (8:30~11:30) (※一部予約制) | 宮岡 遠藤 | 鷲塚 平澤 田中 | 鷲塚 遠井 平澤 | 宮岡 鷲塚 岡本 吉本 | 古市 田中 金子 大館 (隔週) 吉本 (隔週) 吉本 (隔週) | 大館 (隔週) 草野 (隔週) 吉本 (隔週) 山田 (第2・3・4・5) |
| | 午後 (14:00~16:00) | 休診 | 休診 | 休診 | 休診 | 吉本 | |
| 専門外来 | 午前 (※予約制) | 山本 (漢方外来) | | | | | 新井 (てんかん外来) (第4) |
| | 午後 (※予約制) | 鷲塚 (頭痛・めまい 外来) | | 鷲塚 (もの忘れ・ 小刻み歩行外来) | 岡本 (糖尿病外来) | | |
| 小児科 | 午前 (8:30~11:00) | 小堀 | 新井 | 遠井 | 平澤 | 小堀 (隔週) 吉本 (隔週) | 松本 (第1・3) 吉本 (第2・4) |
| | 午後 ※予約制 | 休診 | 休診 | 平澤(第1・3) | 休診 | 休診 | 休診 |
| | | 予防注射 乳児健診 | | アレルギー 外来 | | 1歳6ヶ月 健診 3歳児健診 | |
| 胃カ メラ | 午前 | | ○ | ○ | ○ | (第1・2・3) | |
| マンモ グラフィ | 午前 | ○ | ○ | ○ | | ○ | |

※小児科(午前)は混雑状況により受付を締め切る場合があります。
※担当医師は都合により変更することがあります。ご了承下さい。



熊谷生協病院
診察・訪問診療・入院・健診・デイケア
☎048-524-3841

熊谷生協ケアセンター
ケアマネージャー・訪問看護・訪問介護・小規模多機能居宅介護
☎048-524-0030

在宅医療に関することは在宅医療支援センターまでお問い合わせください。

☎048-577-7625

通院が困難な方の定期診察時に、無料で個別送迎を行っております。通院にお困りの方は来院時に受付にてご相談ください。

●休診日/日曜日・祝祭日・
土曜日午後

●休診のご案内
5/7(火) 田中医師 休診



2024年5月号(No.374)
デザイン: 株式会社コア

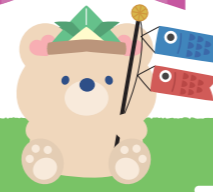
発行 熊谷生協病院広報委員会
住所 〒360-0012 埼玉県熊谷市上之3854

熊谷生協病院
熊谷生協ケアセンターからの笑顔になるおたより



2024
5
No.374

ほんほえみ



訪問診療のご案内

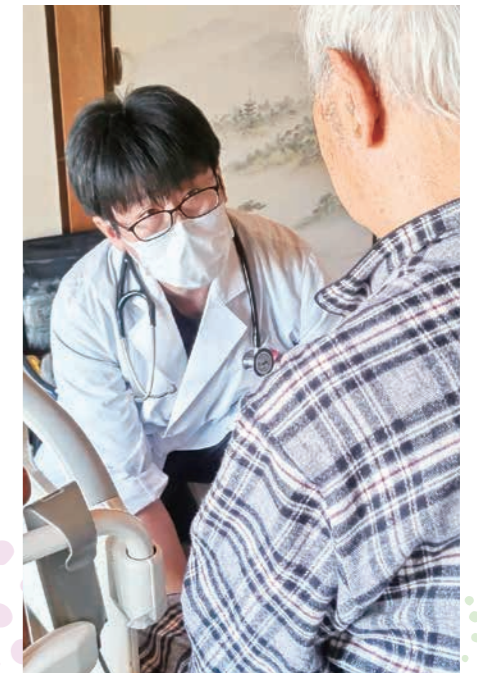
熊谷生協病院の訪問診療

通院が困難な患者様に対して、医師と看護師が月2回ご自宅を訪問し診療を行っています。

病状により入院加療が必要な場合や、介護疲労などにより一時的に在宅医療が難しくなった場合にはご入院いただくことも可能です。

当院の訪問診療では患者様がどのように療養生活を送りたいか、ご家族様がどのように支えていきたいかという気持ちを確認させていただきながら、住み慣れた自宅で穏やかに過ごすことができるよう支援していきます。

外来通院が難しくなってきた方や、他の病院に通院している方でもお気軽にお問い合わせください。



訪問エリア 熊谷市内全域(一部行田市)
対象 ・病院への通院が困難な方
・自宅療養を希望される方
・医師から在宅療養が望ましいと判断された方

訪問回数 月2回以上
対応可能な医療 ・在宅酸素療法
・胃瘻の管理
・褥瘡の管理
・中心静脈栄養の管理
・気管切開チューブの管理
・尿道留置カテーテルの管理
・小児慢性疾患
・終末期医療

治療上、必要に応じて臨時往診・検査(尿検査・血液検査等)や注射(点滴)処置を行います。
24時間365日ご対応いたします。

ご利用開始までの流れ

- ①ご連絡ください
窓口: 医療福祉相談員
☎ 048-577-7625
↓
- ②面談
ご来院いただき面談をします。
↓
- ③契約
病状に合わせて、月2回以上の定期的な訪問スケジュールを作成します。

在宅医療支援センター

2022年4月に熊谷市および熊谷市医師会より『熊谷市在宅医療支援センター』を受諾し、2年が経ちました。



この2年間で市内の専門職種の研修会や市が主催する基幹会議への参加要請を受け、普及啓発に努めてきました。また、直接訪問診療の相談を受けることも多くなり、緊急性を要する相談にも柔軟に対応してきました。一番の成果は多くの仲間が増えて連携や信頼感が増してきた事で、地域から求められる存在に進化(深化)してきた事です。

当院の事業と連動させながら、更なる発展を職員一同で頑張っていきたいと思っております。

主な業務

- ①医療介護の専門職種の連携を推進すること
- ②在宅医療の推進と在宅医療を希望する患者様と関係職種をつなぐ支援をすること

五十嵐総看護長 就任のご挨拶



この度、熊谷生協病院の総看護長に就任しました五十嵐です。前任の志村総看護長の後を引き継がせていただくことになり身が引き締まる思いです。

2016年に埼玉協同病院から異動になり2階病棟(療養病床)、外来診療、3階病棟(一般病床・地域包括ケア病床)と経験させていただきました。在宅支援では多くの患者様やご家族様の笑顔が日々の業務の励みとなりました。その経験の中で一人ひとりが人間として尊重され依存し合い、共感と信頼によって構築されたと感じております。

今年の秋には「生協ケアホーム 柿沼ココロの森」が新たにオープン予定です。地域のみなさんが気軽に立ち寄れる場所となるよう、職員・組合員が一丸となり取り組んでおります。前任から引き継いだ、子どもから高齢の方・障害のある方が居心地よく地域で暮らし続けるまちづくりを進めたいと考えております。

熊谷生協病院および埼玉県北部地域での医療・介護活動の発展のために頑張っておりますので、地域の皆様のお力添えをよろしく願いいたします。

志村総看護長 退任のご挨拶



平素より大変お世話になっております。

この度、3月11日付で埼玉協同病院へ異動となりました。3年間、皆様から温かい励ましとご指導をいただき、誠にありがとうございました。

開院70周年記念フェスタでは、多くの方にご来場いただき、改めて小児診療所から在宅療養支援病院へと発展してきた歴史を実感することができました。今後は熊谷で経験した多くのことを糧にしながら、より一層の努力をして参ります。

引き続き、熊谷生協病院への変わらぬご厚情を賜りますようお願い申し上げます。

熊谷生協ケアセンターだより



訪問看護ステーションのご紹介

訪問看護とは

病気や障がいをもった方が、住み慣れた地域やご家庭でその人らしい療養生活が送れるように支援をするサービスです。ご不安なことやお困りごとなど一緒に解決しながら暮らしを支えております。様々な疾患や、小さいお子様から高齢の方まで幅広い年齢の方に経験豊富なスタッフが対応いたします。

当ステーションは熊谷生協病院の隣にある『くまここ』という施設の中にあり、看護師20名、理学療法士5名、作業療法士2名、言語聴覚士4名、事務3名が所属し、市内の中でも特に大きな事業所となっております。リハビリスタッフが全職種おり、この人数が集まっているのは埼玉県北部地域の中でも最大級の規模です。

多職種で連携しながら、より専門的な視点を持って支援をしております。お伺いする地域は熊谷市内だけでなく、行田市や深谷市まで広範囲に対応いたします。

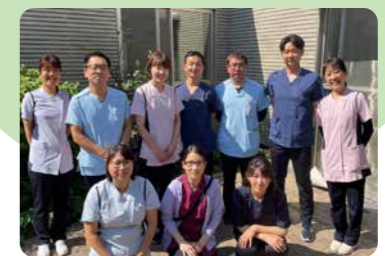
看護師

健康状態や病状の観察、医師の指示による医療処置を行っています。また、日常生活のお手伝いや生活全般のご相談に助言をさせていただくこともあります。必要に応じて24時間対応いたします。



リハビリスタッフ

身体障がい、高次脳機能障がい、言語障がい、嚥下障がいなどでお困りの方に対して、環境整備や生活場面に合わせた運動の提案など、適切なアドバイスや提案をさせていただいております。



ご利用の流れ

まずは担当のケアマネジャー様や相談支援員様などにご相談してみてください。ご担当の方がいらっしゃらない場合やちょっとしたご相談などがあれば、ぜひお気軽に当ステーションにお問い合わせください。お待ちしております。 ☎ 048-524-0030



今後も地域に根付き、皆様のお力になれる事業所となれるよう、日々精進して参ります。